



『一步一步進もう』

~Let's Move Forward Step by Step~
東京六本木ロータリークラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーは分かちあいの心』

~Rotary Shares~
国際ロータリークラブ会長

発行日 2008年3月10日

No. 27

平成20年2月25日

卓話 『上賀茂神社と葵』

賀茂別雷神社（上賀茂神社）

権禰宜 村松 晃男 様

京都上賀茂神社の村松でございます。当神社の祭神は賀茂別雷神（かもわけいかづちのかみ）で、水を司る神として数千年昔に上賀茂の地に鎮座になり、国の安泰、人々の幸せ、五穀豊穣を願ってまいりました。昔、この上賀茂は賀茂氏という大きな氏族が治め、賀茂川の水をがっしりと握っていたんですね。江戸時代、京都の皇室、朝廷、所司代の庭に行く水も当神社がコントロールしていました。御所にお客様が見えるからどうか明日水を流してくださいと願いがあっても、まず田畠を潤して余れば水を送りましょうということで、大きな力で水を支配していた様子が伺えます。

今日のタイトルは「上賀茂神社と葵」です。当神社と葵の結びつきは神社に伝わる神話にあります。賀茂氏の始祖、賀茂建角身命（かもたけつぐみのみこと）には玉依日賣（たまよりひめ）というお子さまがありました。玉依日賣が賀茂川で禊ぎをなさっていたある朝、雷とともに一本の赤い矢が空から降りてまいります。玉依日賣は不思議なご縁を感じられて矢を御殿に持つて帰られ、夜、寝所の床に置いておやすみになると、その矢の神妙な力によって御懐妊になり、若宮をお生みになります。若宮が成人されたとき、おじいさんは全国から八百万の神を招き祝宴を催しました。おじいさんはこれだけたくさんのお神々をお招きしたのだから、この中にきっと父親がいるだろうと思い、若宮に杯を渡してお父さんを見つけるように言いました。若宮は、わが父は天つ神、天にいらっしゃる神であると申され、杯を天に向かって投げ、ご自身も雷とともに消えてしまいます。おじいさんと玉依日賣は大変悲しみ、雷とともに消えた若宮ですから別雷の神と名前をつけて戻って欲しいと願われたところ、ある日、玉依日賣の夢に現れ、「我に会わんと欲すれば葵楓（あおいかつら）の蔓（かずら）

で飾り、祭りをし、待てば来む。」とおっしゃいます。

当神社のお祭りで一番有名な葵祭は、今から1450年ほど昔、欽明天皇の御世に賀茂の神様の祟りを鎮めるため、ご神託どおり葵楓の蔓で飾ってお祭りをしたのが起源です。

当時はどこにでもあった葵と桂の葉を使うように神様がおっしゃったのはなぜでしょうか。平安の頃、人々は葵を「あふひ」と呼んでいました。「ひ」は「魂、心」の意味。すなわち「あふひ」は「魂、心」にめぐり合うための草という意味です。

この葵、今、近くでは見ることができません。祭りで使う約1万株の葵は人里離れた山奥から用意しますが、年々、奥へ進まないと取れなくなっています。いつか葵祭の5月15日に間に合わないときがくるかもしれない。そこで近くの上賀茂小学校の児童に葵をみんなで育ててくれませんかと声をかけたところ、みなさん賛成してくださって平成18年に運動が始まりました。先生、PTA、草花に詳しい町のおじさん、おばさんが葵を通じて様々なことを子供たちに教え支援する組織ができました。これはぜひ大きくしたいと昨年、葵プロジェクトという会を作りました。今度は4つの小学校400名の児童が参加してくれています。ジャンルを超えたさまざまな方々がネットワークを作ることで人と人のつながりが復活しました。これこそ葵の持つ意味「あふひ」じゃないかと考えています。

これを機会に改めて日本の“自然とともに生きる文化”を世界に示し、また神話どおりの神事を百年、千年後まで伝えることができればと願っています。本日はありがとうございました。





■ニコニコBOX情報

小島 篤さん（東京西RC）

西クラブの週報に六本木RC設立時のこと書くように言われていますが、つい先おくりになっています。

工藤 一枝さん

カステロ・ブランコをオープンさせて頂きました。これもひとえに皆様方のご尽力と深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

秋津 寿男さん

3月は、私の誕生日と結婚記念日です。

岡田 達雄さん

先週は、海外出張で例会に出られませんでした。副幹事、ありがとうございます！

篠塚 博さん

今日は私の誕生日です。

宇佐見 千嘉さん

今日はおひなまつりです。春のひとずれを思うころですね。

柏原 玲子さん

今日は桃の節句。受付を雪洞の灯りのように照らしたいと思います。

小嶋 禮子さん

長いことお休みしてすみません。今日は女性にとって一年に一回のお祭りの日です。女性パワーでがんばりましょう。

安間 百合子さん

今野由梨さま、本日のテーマ、たのしみにしております。

大橋 寛治さん

工藤さん、新しいレストランのご開店おめでとうございます。

杉本 潤さん

メキキャップが続き申し訳ありません。

立石 有樹子さん

発光ダイオードのデジタルカウンターで有名な宮島達雄さんのアートを見に水戸美術館へ行って参りました。梅も少し咲いていました。

河野 拓さん

工藤さんおめでとうございます。あと今日は孫の3度目のひな祭りです。

刈田 吉夫さん

今日はひな祭り。今野由梨様の卓話を楽しみにしています。

脇若 英治さん

そろそろゴルフをやる季節です。5月16日（金）みなさんどうですか？

渡邉 滋さん

寒さは一進一退のようですね。

「襟巻に首引き入れて 冬の月」 杉山杉風

安井 悅子さん

3月3日、ひな祭りですね。子供の頃が懐かしく思えます。

浅田 豊久さん

日差しに温かくなって来ました。

山本 良樹さん

今野様、ようこそ。卓話ありがとうございます。

3月3日 合計 120,000円
累計 2,648,500円

今回のニコニコBOXに卓話者の今野由梨様よりご寄付いただきました。

■ 本日のプログラム

平成20年3月10日

卓話『日本経済と改革の行方』

慶應義塾大学教授・アカデミーヒルズ理事長

竹中 平蔵 様

プロフィール

1951年和歌山県生まれ。一橋大学経済学部卒業。日本開発銀行、大蔵省財政金融研究所主任研究官、ハーバード大学客員准教授、大阪大学経済学部助教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを経て、2001年小泉内閣で経済財政政策担当大臣に就任。2002年金融担当大臣、2004年郵政民営化担当大臣兼務、2005年総務大臣を歴任。この間2004年より参議院議員。2006年小泉内閣の終焉とともに辞職。同年、慶應義塾大学教授・グローバルセキュリティ研究所所長、アカデミーヒルズ理事長などに就任。

■ 次回のプログラム

平成20年3月17日

卓話『日本のこれからを考える』

千葉商科大学 学長

島田 晴雄 様

クラブからのお知らせ

3月3日例会より

● 幹事

● 2750地区（クラブ名称変更）
東京五反田RCが東京白金RCに変更になりました。

● ロータリー情報委員会

● ロータリーの友 3月号
P18 2008～2009年度国際ロータリー会長 李 東建氏
P42 エバストン便り
P44 ロータリー掲示板 を特にお読みいただきたい。

理事会より

● 報告事項

- 3月28日の地区大会に当クラブより現在のところ26名参加予定。
- 京都西南ロータリークラブ訪問について
3月28日開催予定の35周年記念例会に当クラブより現在のところ6名参加予定。登録料の15,000円のうち5,000円をクラブ涉外費で補填することで可決した。
- 新入会員として角山一俊（かくやま かずとし）氏を推薦し、次の手続きに進める。
- 今後の例会振替（休日）について
今までIMや地区大会が開催される週の例会は休みとしていたが、次年度からは振替しない（通常通り例会を開催する）事とする。

東京六本木ロータリークラブ

会長 荏田 吉夫 幹事 岡田 達雄

会報・広報
委員長

安井 悅子

会報・広報
副委員長 片岡 雅敦